

スパークリングワイン の開栓方法

スパークリングワインは衝撃を与えないようにお取り扱い下さい。
少しでも衝撃を与えると噴きこぼれます。
万一、衝撃を与えてしまった場合は暫く静かに立てておいてから開栓して下さい。



必ず、布巾を被せて行ってください。
(分かり易いよう布巾を省略して描いてあります。)



必ず、布巾を被せて行ってください。
(分かり易いよう布巾を省略して描いてあります。)

- ① **ワインをよく冷やして下さい。**
(十分に冷えていないと噴きこぼれやすくなります)
- ② **栓を覆っているキャップシールをはがして下さい。**
- ③ **栓の部分に布巾を被せて下さい。**
万一の噴きこぼれや、栓が飛んだ場合の危険防止のため
布巾は必ず針金をゆるめる前に被せてください。
- ④ **布巾の上から片方の手で栓をしっかり握って下さい。**
 - (A) 親指 : 栓の頭を上からしっかり押さえる。
 - (B) 人差し指 : 栓の側面をしっかり握る。
 - (C) 中指～小指: 瓶の首の部分をかかると握る。
- ⑤ **針金をゆるめ、瓶を固定している輪の部分を広げて下さい。**
炭酸ガスの圧力で栓が不意に飛んでしまうことがありますので
必ず④の要領で、**布巾を被せた上から手で栓の頭を押さえ**
針金をゆるめてください。
※針金はゆるめるだけで栓から取り去る必要はありません。
- ⑥ **もう片方の手で瓶の底または下側を握り、瓶を回して下さい。**
この時、握っている栓はしっかりと手で固定しておいてください。
瓶を回すことで栓が瓶から離れ、動き始めれば、
栓は瓶内のガス圧で自然に上へと押し上がって来ます。
この時に**圧力に負け、押さええている手を**
瓶から放してしまわないようご注意ください。
- ⑦ **栓が押し上がり、栓の底が瓶口近くまで来たら、**
栓を少し傾け、瓶口と栓の底に隙間をつくって下さい。
その隙間からガスが抜け、今まで下から押し上げていた圧力が
なくなります。この時に**瓶も少し傾けると瓶内の液面の面積が**
大きくなり、圧力が狭い面積に集中することを避けられ、
より噴きこぼれにくくなります。これで開栓が終了です。

開栓作業中は、**瓶口を絶対に人や物の方向に向けない**ようにして下さい。

また、**スクリュー型のワインオープナーは決して使用しないでください。**瓶が破裂する危険があります。